

杵築日出警察署協議会

第4回会議の開催状況

第1 開催月日

令和5年2月20日（月）

第2 出席者

協議会 委員 6名

警察署 署長、副署長、幹部交番所長、総務課長、会計課長、生活安全課長、
地域交通課長、刑事課長、警備課長 9名

第3 議事の概要

1 業務説明等

警察署から業務重点の取組状況について説明がなされた。

2 諮問事項に関する業務説明

警察署から本年度の諮問事項である「子供・高齢者を犯罪・交通事故から守るための取組」についての推進状況の説明がなされた。

3 諮問事項に対する答申

警察署協議会から前記2の諮問事項に対して、「体験型講習の推進」等を含む答申がなされた。

4 質疑応答

(1) 駐在所の存続について

委員から「駐在所は、治安維持等において大きな役割を担っているため、これからも存続させてもらいたい」旨の要望がなされ、警察署から「今後の治安状況や人口減少等の環境要因によっては情勢は変化するが、現在のところ、当署管内における駐在所の統合や廃止等は計画されていない」旨の説明がなされた。

(2) 通学路点検等について

委員から「通学路点検や安全推進会議等を行う際に警察官に同行してもらったり協力してもらっているが、専門的な見地から助言をしてもらえて助かっている」旨の意見があり、警察署から「警察側としても点検に同行することで住民目線の意見が得られ、大変参考になっている。引き続き宜しくお願いしたい」旨の説明がなされた。

(3) 双城劇団について

委員から「双城劇団の演目は何種類あるのか。子供達を対象とした演目はできないか」旨の質問がなされ、警察署から「今のところ演目は2種類であるが、今後演目は増やしていく予定である。演目を増やすに際しては、子供向けの演目も追加していきたい」旨の回答がなされた。

(4) 高齢者の運転について

委員から「高齢者が運転する車両のうち、車間距離を詰めてくる車両が散見されるので、講習等を通じて指導してもらいたい」旨の要望がなされ、警察署から「自動運転等技術の進歩により今後の改善を期待しているところであるが、それまでは高齢者講習の場等において適切な指導を行っていく」旨の説明がなされた。

(5) 特殊詐欺被害防止について

委員から「特殊詐欺被害防止のために、銀行のATMに「せっと君」と呼ばれる人感センサー付警告音声再生機を設置してはどうか」旨の提言がなされ、警察署から「関係機関等と協力し取り付ける方向で検討したい」旨の説明がなされた。